発行日:平成 18(2006)年8月22日(火)

みなさん、こんにちは。

甲子園の熱闘が終了し、今年の夏休みもあと少しとなりました。子どもたちは宿題や自由研究に取り組み、先生方も2学期の準備を着々と進められていることでしょう。

## 1. 平成18年度 東播磨地区初任者研修

8月22日(火)は東播磨(明石・加古川・高砂・播磨町の小中学校)の新任の先生方97名が校外研修として博物館で研修しました。午前中は班ごとに「1学期の振り返りと2学期に向けて」というテーマで話し合いをしました。「子どもたちのこんなところがわかった」「こんな取り組みをした」「趣味を大事にして余裕をもって仕事をすることも必要」などなど、違う学校でがんばっている仲間の取り組みを情報交換し、2学期に向けてのヒントを学びました。午後からは山野井先生(高丘東小)の「自然にふれよう 理科って楽しい」という講義で明石公園や学校で見ることのできる植物について学びました。その後、「博物館の活用」についての話を聞き、恐竜のおりがみを実習したあと、「博物館探検クイズ」を手にしながら館内を探検していきました。お互いに一生懸命に仲良く研修している姿を見ると、2学期の先生方のがんばりが期待できそうです。







話し合いも順調に

理科って楽しい

昆虫パズルに挑戦

昆虫絵画コンクール作品展応募作品の返却は 8月23日(水)からです。

## 2.ワークショップ 石器づくりと火おこし体験 ガンガン・ゴリゴリ~

8月19日(土)は石器づくりと火おこし体験を実施。後期旧石器時代から弥生時代(約3万年前~約1700年前)にかけて使われていたサヌカイトという石を使って、弓矢の先にとりつける矢じりを作りました。夏休みの宿題にと、参加した子どもたちも真剣な表情で石をたたき、お父さんお母さんも一緒になって古代人のものづくりに挑戦しました。



ガンガン、ガンガンなかなか割れない



シカの角で形を整えます



この日は2組が火おこしに成功!

## 3. くらしのうつりかわり展「昭和なつかし博覧会」学校団体予約受付は9月1日から

「昭和なつかし博覧会」前期 平成19年1月4日(木)~2月4日(日)

後期 平成19年2月6日(火)~3月21日(水・祝)

予約はすべて電話受付となります。(078)918-5400・5405(担当:永田、加藤)

前期は1・2階を使った展示、後期は1階のみの展示となり、観覧料金が異なります。詳細は当館までお問い合わせ下さい。